

## LANDRiV for TCU リリースノート

Ver.2.7.0

No.	項目	修正内容
1	設計データ 【改良項目】	IP 座標法で作成した SIMA 路線データの取り込み処理を修正しました。既存の方法では要素法として取り込まれていましたが、これを IP 座標法として取り込むよう改良いたしました。
2	出来形点検観測 【改良項目】	出来形点検観測(厚さ)で下層の点を点検観測していない場合、現場代理人の観測データと組み合わせ点検観測を行えるよう改良いたしました。出来形点検観測データも同様に確認メッセージを表示し、下層の現場代理人の観測点と組み合わせ結果を表示するよう改良いたしました。
3	作業記録	作業記録を HTML 形式ファイルで出力できるよう改良いたしました。
4	【改良項目】	作業記録表示画面の文字サイズを変更できるよう改良いたしました。
5	トラッキング機能 【改良項目】	トラッキング時は観測値を淡青色で表示するようにし、正式な観測値と区別できるようにしました。また、観測画面上にトラッキング開始ボタンを新たに配置いたしました。
6	測量計算 【改良項目】	測量計算 交点計算の点選択マップ画面に、現在選択している点と線分を表示し、マップからの座標選択操作性を向上させました。
7	マイメニュー 【改良項目】	マイメニューの定義情報を XML ファイルに保存するよう改良いたしました。これにより他の器械へマイメニューの設定を簡単にコピーできるようになりました。
8	気泡管 【改良項目】	気泡管の X/Y 軸の値を補正が OFF の場合でも表示するよう改良いたしました。(チルト補正している軸の値は太字で、補正していない軸の値は細字で表記いたします)
9	器械設置 【改良項目】	器械設置の観測画面で、プリズムをロックした状態で測距を完了した時、測距完了時の角度・斜距離を採用するよう改良いたしました。 (プリズムをロックしている状態だと、測距後にプリズムを追尾して角度ずれを起こしてしまう問題があったため)